

地域医療連携室だより

やさしいえがお

八尾市立病院



基本理念

- 一. 安全で親切な医療を提供します。
- 一. 高度で良質な医療を実践します。
- 一. 患者さんの意思と権利を尊重します。

看護部理念

- 一. 親切・思いやり・やさしさをもって看護します。
- 一. 安全で良質な看護を提供します。
- 一. 患者さんのニーズ・権利を尊重した看護を提供します。





泌尿器科 よりのお知らせ

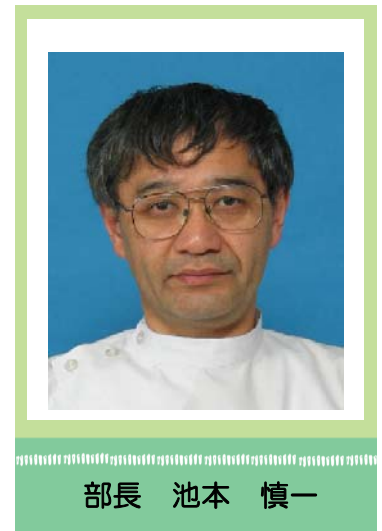
生体腎移植について

腎臓は左右の両脇の奥にあり、握りこぶし程の臓器です。腎臓の最も重要な働きは、血液を濾過し、老廃物や余計な水分などを尿として体外に排泄することです。腎臓の病気のため腎臓がほとんど働かなくなる末期腎不全に至ると、生命が維持できなくなり人工透析か腎移植が必要になります。

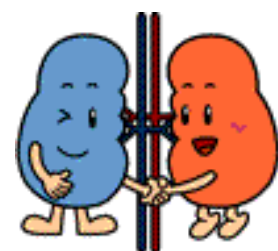
現在、末期腎不全で透析を受けている患者さんは約26万人で、毎年1万人ずつ増加しています。透析療法は1回4-5時間、週2-3回必要とし、時間的に制約を受けます。食事や水分制限が必要とされ、多くの薬を服用せねばなりません。また透析期間が長くなるにつれ、心臓、骨、血管などの合併症が生じます。

腎移植は他人の腎臓を移植し、その人の腎臓として働くようにさせる医療です。腎移植が成功すれば腎臓は正常に機能し免疫抑制剤を飲む以外はほぼ普通の生活ができます。腎移植には、親、子、兄弟などの血縁者、または配偶者から腎臓を頂いて移植する生体腎移植と、お亡くなりになった方のご厚意で提供された腎臓を移植する献腎移植があります。腎移植は2006年には1136名に行われました。947名は生体腎移植で残りの189名が献腎移植を受けています。日本では献腎移植を受ける機会が少ないため、生体腎移植が多くなっています。腎臓を提供していただく方をドナー、腎臓を移植される方をレシピエントと呼びます。生体腎移植におけるドナー、レシピエントの条件としては、レシピエントが移植手術に耐えられる体力があること、ドナーが健康で腎臓機能に問題がないこと、双方に悪性腫瘍、感染症などの病気がないことが必要です。ドナーとレシピエントの血液型は、不適合の場合でも移植は可能です。生体腎移植の成績は全国の平均では5年、10年生着率がそれぞれ83%、70%です。すなわち腎移植を受けて10年後でも70%の人は透析を受けずに生活されています。2000年以降の成績は新しい免疫抑制剤の登場によりさらに向上しています。腎移植は末期腎不全の治療において、生活の質や生命予後を考慮した場合、最も優れた治療法と考えます。

当院でも本年度中には生体腎移植を行えるように準備中です。



部長 池本 慎一





八尾市立病院

『第3回 市民医療公開講座』開催のお知らせ

とき : 平成20年10月18日(土) 午後2時~午後4時
ところ : 八尾市立病院 4階大会議室
テーマ : 「胃がん」… 胃がんの診断と治療

プログラム

【開会挨拶】 米田 正太郎 院長

【がん相談支援センターからのお知らせ】 医療ソーシャルワーカー 井谷 裕香

【第1部 講演】 <司会進行> 佐々木 洋 副院長 (外科)

1. がんの診断と内視鏡治療 上田 高志 副院長 (消化器内科)

2. 胃がんの手術療法 福島 幸男 部長 (救急診療科)(外科)

3. 胃がんの化学療法 松山 仁 医長 (外科)

【第2部 討論・質問コーナー】 <司会進行> 佐々木 洋

パネリスト : 福島 幸男・松山 仁・上田 高志

【閉会挨拶】 米田 正太郎 院長

【お問い合わせ・お申込み先】 八尾市立病院内 八尾医療PFI

TEL. 072-992-0881 (代表)

※ 会場の都合上、お申込みは先着100名とさせていただきます。

特定健康診査について

日本人の生活習慣の変化等により、近年、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群が増加してきています。それらを受けて、平成20年4月より、特定健康診査が実施されました。その特徴としては、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目したものになっています。

Q&A

どうすれば受けられる?

→ 医療保険者*から対象者に「受診券」が届きます。

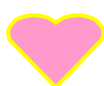
費用はかかるの?

→ 主に医療保険者*が負担します。(自己負担がある場合は、受診券に記載があります。)

受けた後はどうなるの?

→ 特定健康診査を受けた後、1~2ヵ月後にご本人に健診結果とそれにあった生活習慣の改善に関する情報が実施機関より届きます。

※ 国民健康保険の方は「各市町村」・社会保険の方は「社会保険事務所」「健康保険組合」



もちろん、八尾市立病院で受けられます。

詳しくは、当院24番「健診センター」へお問い合わせください。

お知らせ

FMちやお (79.2MHz)

毎月第3木曜日

12:00~12:45 (再放送 19:00~19:45)

『情報プラザやお』の「健康バンザイ」を放送しています。

9月は18日(木)に外科の橋本医長が出演します。

糖尿病教室

9月18日(木)

午後1時~3時

4階大会議室

- ・糖尿病性腎症
- ・透析治療法について
- ・腎障害時と薬
- ・糖尿病性腎症の食事の基本について



母親教室

9月10日(水)

9月17日(水)

9月24日(水)

※各日程とも

- ・前期教室
- ・後期教室
- ・ラマーズ教室
- 午後1時30分~4時
- 4階大会議室



※両教室とも、どなたでも受講できます。

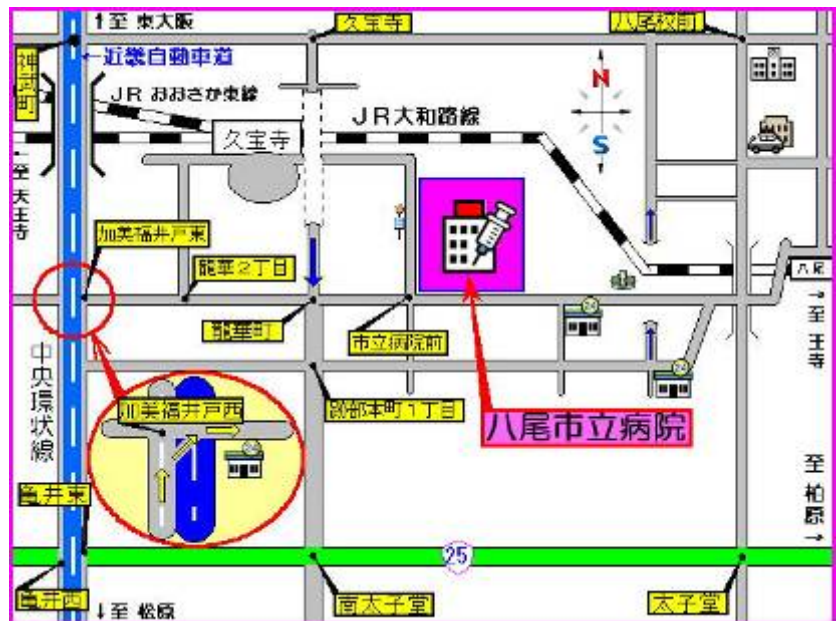
詳しくは糖尿病教室は内科外来、母親教室は産婦人科外来にお問い合わせください。

■ 公共の交通機関

- ・ JR大和路線・おおさか東線
「久宝寺」駅から徒歩約5分
- ・ 近鉄大阪線「八尾」駅下車、バス停
「八尾駅筋」から近鉄バス「JR久宝寺駅行き」に乗り、バス停「市立病院前」で下車

■ お車でご来院

- ・ 吹田方面から中央環状線「神武跨線橋」を南下し、加美福井戸東交差点を左折、龍華町2丁目交差点を左折し、標識に従い、約900m。
- ・ 松原方面から加美福井戸西交差点右折、龍華町2丁目交差点左折し、標識に従い、約900m。
- ・ 奈良方面から国道25号線南太子堂交差点右折、龍華町交差点を左折、次の龍華町2丁目交差点を右折、標識に従い、約900m。



発行者 八尾市立病院 地域医療連携室

発行年月日 2008年 9月 1日

刊行物番号 H20-3

〒581-0069

八尾市龍華町1丁目3番1号

TEL (072)-922-0881 (代表)

ホームページ: <http://www.hospital.yao.osaka.jp/>

